

 Roland

# **PG-300**

**SYNTHESIZER PROGRAMMER**

## 目次

①各部の名称 .....	3
②操作方法 .....	4
1. 電源の投入 .....	5
2. 音色の修正 .....	5
3. 新しい音色の作成 .....	5
③応用 .....	6
1. キーボード・レコーダーなど他のMIDI機器でコントロールされているαJUNOやHS-80に接続する場合 .....	6
2. MIDIチャンネルの変更 .....	6
④仕様 .....	10

PG-300は、αJUNO-1/2およびHS-80の音色の修正／作成が簡単かつ迅速に行なえるプログラマーです。

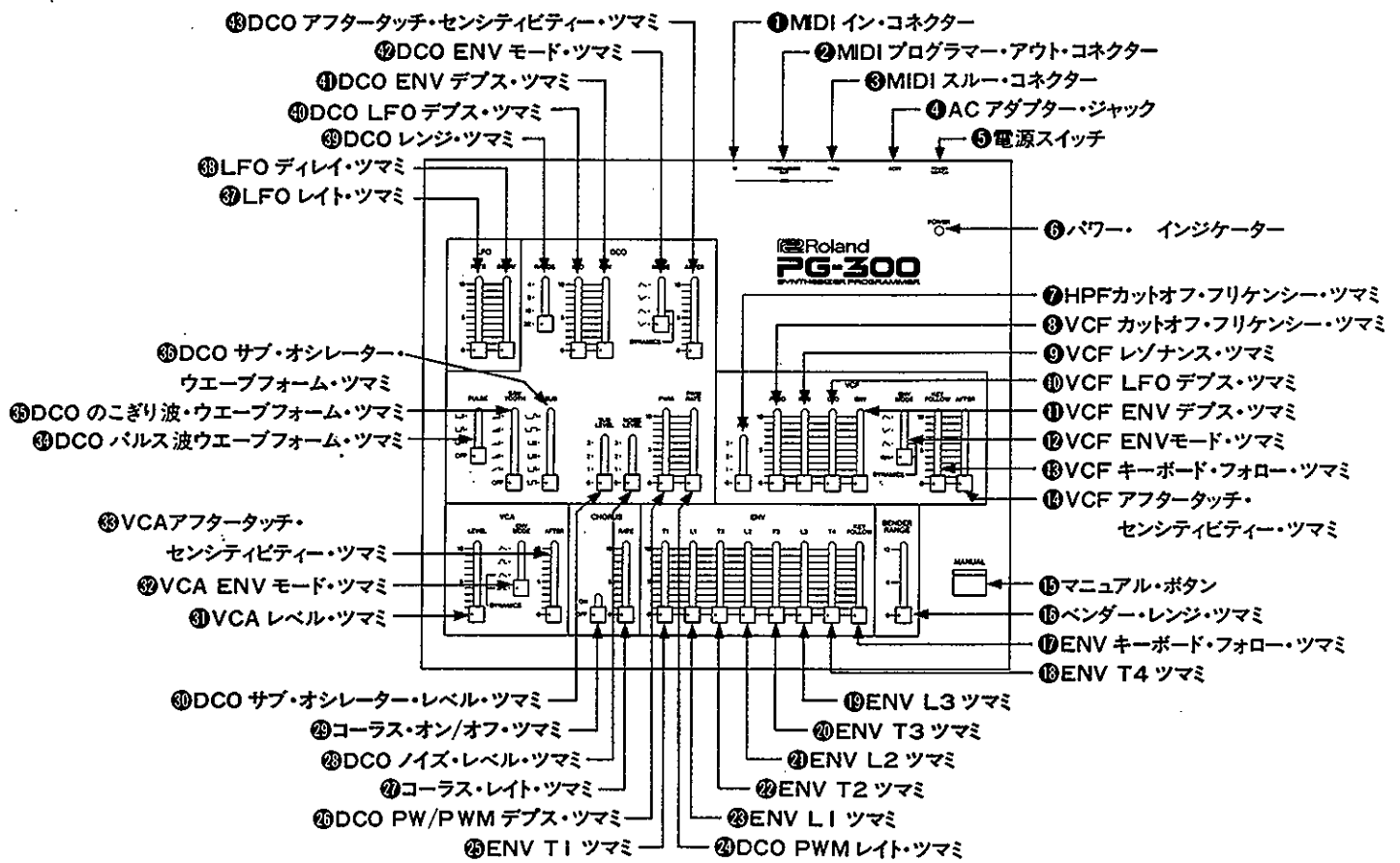
この機能は、MIDI情報のエクスクルーシブ・メッセージ（メーカー独自のMIDIメッセージ）を使って行なわれますので、他社のシンセサイザーはもちろんのこと、ローランドのシンセサイザーでもこのメッセージが受信できないものはコントロールできません。

このオーナーズ・マニュアルは、“What is MIDI”をお読みになってから、お使いください。

© 1986 ローランド

本書の一部、もしくは全部を無断で複写・転載することを禁じます。

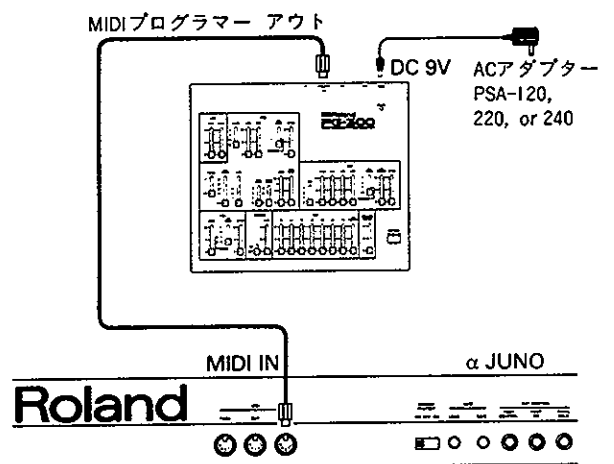
# 1 各部の名称



## ②操作方法

まず、PG-300と $\alpha$ JUNO-1/2およびHS-80のMIDIチャンネル・ナンバーを合わせます。

PG-300は、通常MIDIチャンネルを1に設定してあります。従って、接続される $\alpha$ JUNO-1/2およびHS-80のMIDIチャンネルも同様に1に合わせてください。



次に $\alpha$ JUNO-1/2およびHS-80のMIDIファンクション「エクスクルーシブ」をオンに設定してください。

(設定の方法は、 $\alpha$ JUNO-1/2、HS-80のオーナーズ・マニュアルをお読みください。)

また、PG-300のMIDIチャンネルを1以外に設定することもできます。

(設定の方法は、6ページの「MIDIチャンネルの変更」に従って操作してください。)

## 1. 電源の投入

$\alpha$ JUNO-1/2、HS-80の電源スイッチをオンにした後、PG-300の電源スイッチ⑤をオンにします。

パワー・インジケータ⑥が点灯します。

## 2. 音色の修正

$\alpha$ JUNO-1/2、HS-80の音色を部分的に手直しする時の操作方法です。

① $\alpha$ JUNO-1/2、HS-80で修正したい音色を選びます。

②PG-300で修正したい要素のツマミを動かして、音色を修正します。

ツマミを動かすと、そのツマミのセットは解除されます。

\*音色の修正は、一時的なものです。従って再度その音色を選択すれば、修正前の音色が選択されます。

\*修正した音色を残しておきたい場合は、 $\alpha$ JUNO-1/2、HS-80で音色の書き込み操作を行なってください。

## 3. 新しい音色の作成

$\alpha$ JUNO-1/2、HS-80の音色の要素をすべてコントロールして音作りを行なう時の操作方法です。

①マニュアル・ボタン⑬を押します。

その時のPG-300のツマミ位置で決まる音色になります。

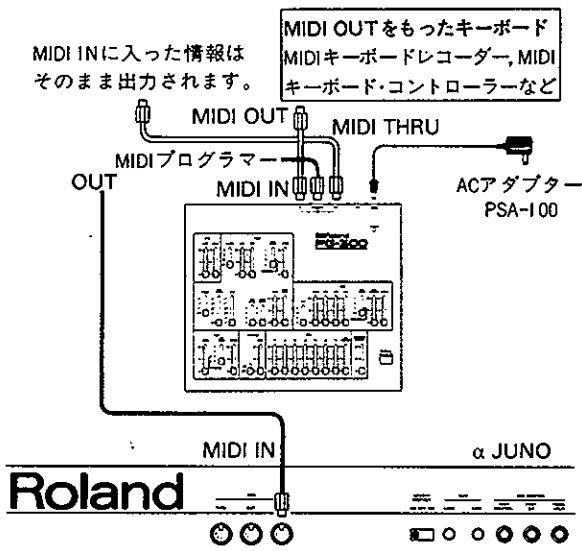
②PG-300のツマミを使って音作りを行ないます。

\*ここで作られた音色は、一時的なものです。

\*音色を残しておきたい場合は、 $\alpha$ JUNO-1/2、HS-80のいずれかの音色を書き直さなければなりません。不必要な音色を選んで、音色の書き込み操作を行なってください。

### ③応用

1. キーボード・レコーダーなど他のMIDI機器でコントロールされているαJUNOやHS-80に接続する場合



キーボード・レコーダーなど他のMIDI機器のMIDIアウトからのケーブルは、PG-300のMIDIインに接続します。

\*PG-300のプログラマー・アウトからは、PG-300で作られる音色修正のMIDI情報とMIDIインで受信したMIDI情報とがミックスされて出力されます。

2. MIDIチャンネルの変更

サブ・オシレーター・レベル・ツマミ⑩とノイズ・レベル・ツマミ⑫の組み合わせで、MIDIチャンネルを1から16まで自由に設定することができます。

①PG-300の電源スイッチ⑤をオフにします。

②下表に従って、設定したいチャンネルに該当する位置に各スイッチを設定します。

	チャンネル															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
DCO SUB オンレクター・ レベルツマミ⑩	0	0	0	0	1	1	1	1	2	2	2	3	3	3	3	
DCOノイズ・ レベルツマミ⑫	0	1	2	3	0	1	2	3	0	1	2	3	0	1	2	3

\*この操作は、MIDI情報が送受信されていない時に行ってください。MIDI情報の送受信中にPG-300の電源をオフにすると、接続されているαJUNO-1/2およびHS-80が誤動作を起こすことがあります。

③マニュアル・ボタン43を押したまま電源スイッチ⑤をオンにします。

④αJUNO-1/2、HS-80のMIDIチャンネルを、設定したPG-300のチャンネルに合わせます。

## 使用上の注意

### 電源について

- AC100V以外の電源には接続しないでください。
- MIDIケーブル等を接続する際は、電源スイッチをオフにしてください。
- 電源スイッチをオフにした後すぐオンにすると、正常に動作しないことがあります。その場合には、一度オフにして数秒たってから、再度オンにしてください。
- この製品は、ACアダプター専用です。かならず、付属のACアダプターをご使用ください。それ以外のACアダプターの使用は、誤動作や故障の原因になります。
- 外国でお使いになる場合は、お使いになる地域の電圧にあったACアダプター（PSA-120、220、240）をご用意ください。

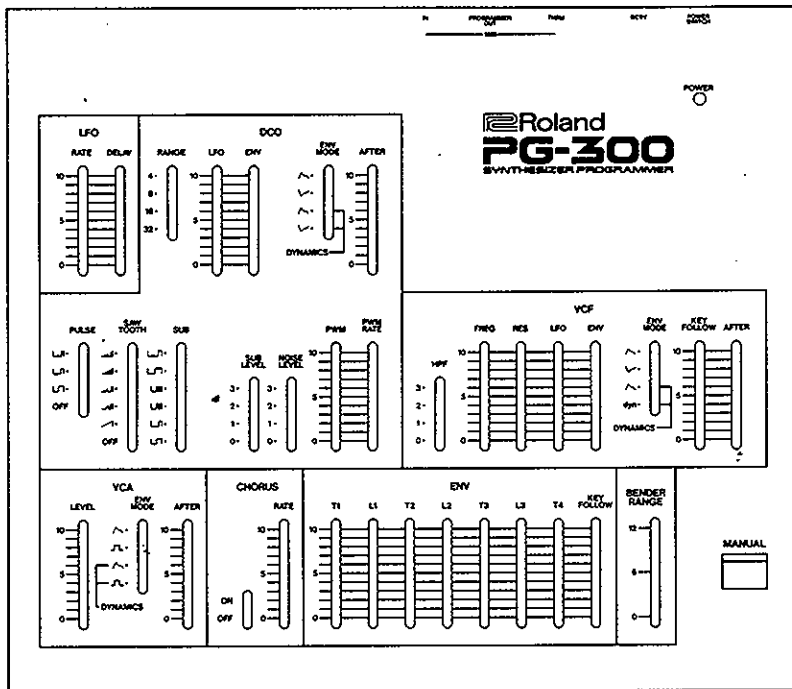
### 設置場所について

- 温度、湿度の高い所やほこりの多い場所での使用は故障の原因となりますので、ご注意ください。

### クリーニングについて

- 本体が汚れたときや、やわらかい布で乾拭きしてください。
- シンナー類の使用は避けてください。

セッティング・メモ



タイトル: \_\_\_\_\_

モデル: \_\_\_\_\_

メモリー、カートリッジ( ) \_\_\_\_\_

バンク: \_\_\_\_\_ バッチ: \_\_\_\_\_

メモ: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_





## 4仕様

### ●フロント・パネル

LFOレイト・ツマミ  
LFOディレイ・ツマミ  
DCOレンジ・ツマミ  
DCO LFOデプス・ツマミ  
DCO ENVデプス・ツマミ  
DCO ENVモード・ツマミ  
DCOアフタータッチ・センシティブティイー・ツマミ  
DCOパルス波ウエーブフォーム・ツマミ  
DCOのこぎり波ウエーブフォーム・ツマミ  
DCOサブ・オシレーター・ウエーブフォーム・ツマミ  
DCOサブ・オシレーター・レベル・ツマミ  
DCOノイズ・レベル・ツマミ  
DCO PW/PWMデプス・ツマミ  
DCO PWMレイト・ツマミ  
HPFカットオフ・フリケンシー・ツマミ  
VCFカットオフ・フリケンシー・ツマミ  
VCFレゾナンス・ツマミ  
VCF LFOデプス・ツマミ  
VCF ENVデプス・ツマミ  
VCF ENVモード・ツマミ  
VCFキーボード・フォロー・ツマミ  
VCFアフタータッチ・センシティブティイー・ツマミ  
VCAレベル・ツマミ  
VCA ENVモード・ツマミ  
VCAアフタータッチ・センシティブティイー・ツマミ

コーラス・オン/オフ・ツマミ  
コーラス・レイト・ツマミ  
ENV T1ツマミ  
ENV L1ツマミ  
ENV T2ツマミ  
ENV L2ツマミ  
ENV T3ツマミ  
ENV L3ツマミ  
ENV T4ツマミ  
ENVキーボード・フォロー・ツマミ  
ベンダー・レンジ・ツマミ  
マニュアル・ボタン  
パワー・インジケーター

### ●リア・パネル

電源スイッチ  
ACアダプター・ジャック  
MIDIイン・コネクター  
MIDIプログラマー・アウト・コネクター  
MIDIスルー・コネクター

●消費電力 200mA (DC9V)

●重量 1.7kg(本体のみ)

●外形寸法 267(W)×55(H)×238(D), mm

●付属品 ACアダプター PSA-100  
MIDI/シンク・ケーブル 1本

 Roland

〒559 大阪市住之江区新北島3-7-13 代表 (06)681-8661

# MODEL PG-300 MIDIインプリメンテーション・チャート

ファンクション…	送 信	受 信	備 考
ベーシック チャンネル 電源 ON 時 設定可能	1 ** 1-16 **	× ×	
モード 電源 ON 時 メッセージ 代 用	× * *****	× ×	
ノート ナンバー 音 域	* *****	×	
ベロシティ ノート・オン ノート・オフ	* *	× ×	
アフター キー別 タッチ チャンネル別	* *	× ×	
ピッチ・ベンダー	*	×	
コントロール チェンジ	*	×	
プログラム チェンジ 設定可能範囲	* *****	× ×	
エクスクルーシブ	○	×	トーン・パラメーター
コモン ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	* * *	× × ×	
リアル クロック タイム コマンド	* *	× ×	
その他 ローカル ON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング リセット	* * ○ *	× × ○ ×	
備 考	* : アクティブ・センス以外の受信メッセージすべてを送信する。 ** : エクスクルーシブ・メッセージではユニット・ナンバーとして使われる。		

モード 1 : オムニ・オン, ポリ  
モード 3 : オムニ・オフ, ポリ

モード 2 : オムニ・オン, モノ  
モード 4 : オムニ・オフ, モノ

○ : あり  
× : なし

# MODEL PG-300 MIDIインプリメンテーション

## 1. TRANSMITTED DATA

- 1.1 All received messages. (except Active Sense)
- 1.2 Created message.

Status	Second	Third	Description
1111 1110			Active Sensing

Note :  
This unit stops transmitting Active Sense message if this unit detects Non Active condition on MIDI IN.

## 2. RECOGNIZED RECEIVE DATA

Status	Second	Third	Description
1111 1110			Active Sensing

## 3. TRANSMITTED EXCLUSIVE MESSAGES

- 3.1 All received Exclusive Messages.
- 3.2 All Tone Parameters without Tone names ( APR )

When 'MANUAL Button' is pressed.

Byte	Description
a 1111 0000	Exclusive status
b 0100 0001	Roland ID #
c 0011 0101	Operation code = APR (all parameters)
d 0000 nnnn	Unit # = MIDI basic channel, nnnn = 0 - 15 where nnnn + 1 = channel #
e 0010 0011	Format type ( JU-1, JU-2 )
f 0010 0000	Level # = 1
g 0000 0001	Group #
h 0vvv vvvv	Value ( 0 - 127 )
i	In sequence ( 36 bytes total )
j 1111 0111	End of System Exclusive

- 3.3 Individual Tone Parameter ( IPR )

When the volume controllers or switches are changed.

Byte	Description
a 1111 0000	Exclusive status
b 0100 0001	Roland ID #
c 0011 0110	Operation code = IPR (individual parameter)
d 0000 nnnn	Unit # = MIDI basic channel, nnnn = 0 - 15 where nnnn + 1 = channel #
e 0010 0011	Format type ( JU-1, JU-2 )
f 0010 0000	Level # = 1
g 0000 0001	Group #
h 00pp pppp	Parameter # ( 0 - 35, 48 )
i 0vvv vvvv	Value ( 0 - 127 )
j	h and i ( repetitively )
j 1111 0111	End of System Exclusive

### Notes :

\*1 Default MIDI basic channel is 1.  
It can be set to other MIDI basic channels as follows :

1. Turn power off.
2. Set up the position of 'SUB LEVEL' switch and 'NOISE LEVEL' switch to correspond to MIDI channel #.

MIDI channel #	<-> switch	table								
S	U	B	NOISE LEVEL switch							
			0	1	2	3				
L a	E w	V i	E t	L c	h	0	1	2	3	4
						5	6	7	8	
						9	10	11	12	
						13	14	15	16	

3. Turn power on while holding the 'MANUAL Button' down.

## \*2 Parameter format

#	Function	Value
0	DCO ENV MODE	0 = ENV normal 1 = ENV inverted 2 = ENV normal with dynamics 3 = ENV inverted with dynamics
1	VCF ENV MODE	0 = ENV normal 1 = ENV inverted 2 = ENV normal with dynamics 3 = dynamics
2	VCA ENV MODE	0 = ENV 1 = GATE 2 = ENV with dynamics 3 = GATE with dynamics
3	DCO WAVEFORM PULSE	0 - 3
4	DCO WAVEFORM SAWTOOTH	0 - 5
5	DCO WAVEFORM SUB	0 - 5
6	DCO RANGE	0 = 4' 1 = 8' 2 = 16' 3 = 32'
7	DCO SUB LEVEL	0 - 3
8	DCO NOISE LEVEL	0 - 3
9	HPF CUTOFF FREQ	0 - 3
10	CHORUS	0 = OFF 1 = ON
11	DCO LFO MOD DEPTH	0 - 127
12	DCO ENV MOD DEPTH	0 - 127
13	DCO AFTER DEPTH	0 - 127
14	DCO PW/PWM DEPTH	0 - 127
15	DCO PWM RATE	0 = PW manual 1 - 127 = PWM LFO RATE
16	VCF CUTOFF FREQ	0 - 127
17	VCF RESONANCE	0 - 127
18	VCF LFO MOD DEPTH	0 - 127
19	VCF ENV MOD DEPTH	0 - 127
20	VCF KEY FOLLOW	0 - 127
21	VCF AFTER DEPTH	0 - 127
22	VCA LEVEL	0 - 127
23	VCA AFTER DEPTH	0 - 127
24	LFO RATE	0 - 127
25	LFO DELAY TIME	0 - 127
26	ENV T1	0 - 127 (ATTACK TIME)
27	ENV L1	0 - 127 (ATTACK LEVEL)
28	ENV T2	0 - 127 (BREAK TIME)
29	ENV L2	0 - 127 (BREAK LEVEL)
30	ENV T3	0 - 127 (DECAY TIME)
31	ENV L3	0 - 127 (SUSTAIN LEVEL)
32	ENV T4	0 - 127 (RELEASE TIME)
33	ENV KEY FOLLOW	0 - 127
34	CHORUS RATE	0 - 127
35	BENDER RANGE	0 - 12